

# 自宅でかんたん「腸内フローラ検査」で腸内の状態をチェックしてみませんか？

生活習慣を改善したい

免疫機能を高めたい

おなかの調子が悪い

ダイエット美容が気になる



## 明治安田新宿健診センター限定

TVやメディアで取り上げられた医療機関向け腸内フローラ検査が

メーカー希望価格

19,800円 (税込)



**9,900円** (税込)

健診をご受診頂かない方も申込可能です!!



## 明治安田新宿健診センター専用「Mykinso Pro」購入専用ページ

スマートフォンで二次元コードを読み取り購入サイトにアクセスしてください

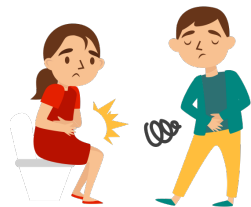
### —こんな方におすすめの検査です—

お腹の症状でお悩みの方や  
大腸がんが心配な方

お肌のお悩みや  
更年期障害でお悩みの方

忙しくて生活が乱れがちの方

免疫機能を高めたい方



### —検査の流れ—

1 ネットから購入



2 キットが届く



3 自宅で採便



4 ポストに投函



5 WEBで結果閲覧



WEBでの会員登録が必要になります。

# 検査結果レポートイメージ (一部抜粋)

## 腸内フローラ判定

腸内フローラバランスを5段階で評価します。

## 疾患リスク判定

糖尿病、高血圧、大腸がんなどの腸内細菌からみた疾患リスクがわかります。

## 改善アドバイス

不足している有用菌の増やし方や、要注意菌の改善方法などがわかります。

### PART 1 腸内フローラのバランス(概要)について

腸内フローラは、約1000種類以上の腸内細菌から構成されています。まずは、腸内フローラ全体のバランスに関する検査結果を確認しましょう。

#### 腸内フローラ(総合)判定

腸内フローラを構成する菌のバランスをもとに、A-Eの5段階で腸内環境を評価しています。D、E判定の場合は、バランスが崩れているため、積極的な生活習慣の改善が必要です。理想的な腸内環境に近づけるよう、A判定を目指しましょう。

**E判定** バランスが悪い (ディスバイオーシスの疑い)  
 コメント: 有用菌が全体的に少なく、バランスが崩れた腸内フローラです。生活習慣を改善して、3ヶ月~半年後を目安に再検査をおすすめします。

#### 腸内細菌の多様性判定

腸内細菌の多様性が高いほど、理想的な腸内環境に近づきやすくなります。腸内細菌の種類が豊富で、各菌がバランス良く存在しているほど、多様性が高くなります。

多様性スコア: 5.81  
 コメント: 多様性は平均的です。今より更に多様性を高められるよう、シンバイオティクスを日頃の食事で意識しましょう。

#### 健康長寿菌判定

健康長寿の人の腸内に多い、「ビフィズス菌(酢酸産生菌)」と「ファーカリバクテリウム属(乳酸産生菌)」を十分量保有していたかどうかを判定しています。※各菌の詳細結果はp.4「個別注目菌の割合」を参照してください。

コメント: ビフィズス菌(酢酸産生菌)が不足気味です。p.4の個別注目菌の結果を確認しましょう。

### PART 2 腸内フローラの観点からみた疾患リスク

腸内フローラは、全身の様々な疾患と深い関わりがあります。今回の腸内フローラの結果からみた各疾患リスクを確認し、将来の疾患リスクを減らすよう生活習慣の見直しに繋がります。

#### 疾患別リスク判定

機能性下痢 (IBS)  
 低 中 高  
 コメント: 腸内フローラのバランスから見た、機能性下痢 (IBS) のリスクは低いと考えられます。引き続きp.5のような生活習慣を意識しましょう。

血圧系ディスバイオーシスコア  
 低 中 高  
 コメント: 高血圧の人に似た腸内フローラの特徴があるため、今後注意が必要です。p.5のアドバイスを参考に、今後生活習慣を改善していきましょう。

カテゴリ	検査項目	腸内(割合)	結果(割合)	判定(傾向)
有用菌	乳酸産生菌	ファーカリバクテリウム アナエロスピラ クロストリウム	9.24%	8.67%~
	酢酸産生菌	ビフィズバクテリウム (ビフィズス菌)	1.17%	2.39%~
	プロピオン酸産生菌	ディアルスター	0.00%	0.01%~
	エクオール産生菌	アドレクテラ スラック	0.87%	0.01%~
要注意菌	やせ菌	クリステンセラ	0.00%	0.19%~

### 個別注目菌 (有用菌)

### 改善ポイントTOP3

#### 1 果物の摂取

果物には、腸内細菌のエサとなる水溶性食物繊維や糖アルコールが含まれています。特に旬を迎えた果物は、栄養価が高い傾向にあります。1日1品の果物が理想的な習慣です。

#### この生活習慣で改善できる菌

- ・アクティブ菌 (ラクソビラ)
- ・やせ菌 (クリステンセラ)
- ・アクティブ菌 (ロゼリア)
- ・アクティブ菌 (モノクロバ)

#### 2 運動

適度な運動は、自律神経に良い影響を与え、排便に必要な腸内作りにも繋がります。マイキンソデータでは、週に60分以上運動している人ほど菌叢が安定傾向にあります。

#### この生活習慣で改善できる菌

- ・アクティブ菌 (ラクソビラ)
- ・アクティブ菌 (ロゼリア)
- ・酢酸産生菌 (ビフィズス菌)
- ・アクティブ菌 (プレチニコス)
- ・アクティブ菌 (モノクロバ)

#### 3 牛乳・チーズの摂取

牛乳やチーズには、腸内細菌のエサとなるオリゴ糖が含まれています。マイキンソデータでは、牛乳・チーズの摂取頻度が高いほどビフィズス菌の保有率が高い、というデータもあります。

#### この生活習慣で改善できる菌

- ・酢酸産生菌 (ビフィズス菌)
- ・やせ菌 (クリステンセラ)
- ・アクティブ菌 (モノクロバ)

## 健康長寿菌判定

元気な高齢者の方に多い菌を3段階で判定します。

## 有用菌/要注意菌の割合

良い働きをしている有用菌や、悪い働きをしている要注意菌の割合がわかります。

### ご利用者様より大好評!!

腸内フローラ検査を受けた方へ

## 腸活ご相談コール

管理栄養士に直接検査結果の相談ができる「腸活ご相談コール」も完備しており安心です



管理栄養士監修による腸内細菌を良くする為の生活習慣改善アドバイスがレポート内にありますので、ご自身の生活習慣改善にお役に立ていただけます。



当院が販売している腸内フローラ検査は、医療機関向け「Mykinso Pro」になります。Amazon等で販売されている一般向けの腸内フローラ検査は、医療機関向けよりも項目数が少ない腸内フローラ検査となり、腸活ご相談コールも有料となります。

## 最近話題の「エクオール産生菌」ご存じですか??

口から摂った大豆イソフラボンは、腸内細菌により「エクオール」という物質に変換されて、体内へ吸収されています。



本検査で「エクオール産生菌」や「やせ菌」「肥満菌」なども確認できます!

### ■ご購入前に必ずご確認ください

- ・本検査は株式会社サイキンソーが提供する腸内フローラ検査サービスとなります。本検査についてのお問い合わせは株式会社サイキンソーまでお願いいたします。
- ・本検査キットの購入はクレジットカードのみとなっております。
- ・検査結果の閲覧はWEBのみの仕様となっている為、株式会社サイキンソーが提供する「マイキンソパーソナル」の無料アカウント登録が必須となります。
- ・検査結果は検体をポストに投函後3~4週間後にWEB上で検査結果をご覧いただけます。(「マイキンソパーソナル」の無料アカウント登録が済んでいない場合は検査結果を閲覧いただけません。)

お問合せ先  
販売元



〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-36-1 オダカビル2階  
 メール: supportdesk@cykinso.co.jp  
 電話: 050-3196-9123 受付時間 10:00~17:00 (土日、祝日、年末年始除く)